

疾病論Ⅲ

| | | | |
|--------------|---|--------|------------|
| 責任者・コーディネーター | 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 | | |
| 担当講座・学科(分野) | 脳神経外科学講座、皮膚科学講座、整形外科科学講座、耳鼻咽喉科学講座、眼科学講座、口腔保健育成学講座小児歯科学・障害者歯科学分野、泌尿器科学講座、頭頸部外科学科、産婦人科学講座 | | |
| 対象学年 | 2 | 区分・時間数 | 講義 22.5 時間 |
| 期 間 | 後期 | | |
| 単 位 数 | 2 単位 | | |

・学習方針（講義概要等）

看護学を学ぶ上での基礎的知識を修得することを目的とする。代表的な各診療科疾患（脳神経外科疾患、泌尿器科疾患、婦人科疾患、整形外科疾患、皮膚科疾患、眼科疾患、耳鼻科疾患、障害者歯科疾患）の特徴（症状、病態生理、検査と処置、治療等）について理解する。また、患者の看護にあたってどのように対応し、実践していくのかを、身体的、心理的および社会的側面から学修する。

・教育成果（アウトカム）

主要な疾病の概念、病態生理、臨床症状、検査所見、診断、治療法および予後について学ぶことで、それらの知識を統合して安全かつ適確な看護を実践する基盤が形成される。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：3, 4

・到達目標（SBO）

1. 脳神経外科疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
2. 皮膚疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
3. 運動器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
4. 耳鼻咽喉疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
5. 眼疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
6. 歯・口腔疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
7. 腎・泌尿器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
8. 女性生殖器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。

・ 授業日程

(矢) 西 1-B 講義室

【講義】

| 月日 | 曜日 | 時限 | 講座(学科) | 担当教員 | 授業内容/到達目標 |
|-------|----|----|----------|-------------|--|
| 10/13 | 水 | 2 | 脳神経外科学講座 | 吉田 研二 特任准教授 | <p>脳神経外科疾患（１）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脳神経外科疾患の症状と病態生理、検査と治療、周術期管理と合併症を概説できる ・ 脳血管障害の概念、原因と分類、症状、検査所見、治療を説明できる |
| 10/14 | 木 | 2 | 皮膚科学講座 | 天野 博雄 教授 | <p>皮膚疾患（１）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 皮膚疾患の症状と病態生理、検査と治療を概説できる ・ 褥瘡の発生機序、リスクアセスメント、重症度分類、カテゴリー/ステージ別創傷管理を説明できる |
| 10/29 | 金 | 2 | 整形外科科学講座 | 土井田 稔 教授 | <p>運動器疾患（１）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運動器疾患の症状と病態生理、検査と治療を概説できる ・ 代表的な外傷性運動器疾患（骨折、脱臼、神経・筋靭帯の損傷）の概念、原因と分類、症状、検査所見、治療を説明できる |
| 10/29 | 金 | 3 | 耳鼻咽喉科学講座 | 佐藤 宏昭 教授 | <p>耳鼻咽喉疾患（１）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 聴覚および平衡障害の原因となる代表的な耳疾患の概念、原因、症状、検査所見、治療・リハビリテーションを説明できる |
| 11/5 | 金 | 1 | 眼科学講座 | 黒坂 大次郎 教授 | <p>眼疾患（１）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 眼疾患の症状と病態生理、検査と治療を概説できる |
| 11/5 | 金 | 2 | 眼科学講座 | 黒坂 大次郎 教授 | <p>眼疾患（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表的な眼疾患の概念、原因、症状、検査所見、治療を説明できる |

| | | | | | |
|-------|---|---|-----------------------------|-------------|--|
| 11/11 | 木 | 4 | 皮膚科学講座 | 天野 博雄 教授 | <p>皮膚疾患（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表的な皮膚疾患（アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、带状疱疹、メラノーマ）の概念、原因、症状、検査所見、治療を説明できる ・ 看護に必要な皮膚感染防御、皮膚衛生管理を概説できる |
| 11/12 | 金 | 2 | 整形外科科学講座 | 土井田 稔 教授 | <p>運動器疾患（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表的な内因性（非外傷性）運動器疾患の概念、原因と分類、症状、検査所見、治療を説明できる |
| 11/17 | 水 | 4 | 口腔保健育成学講座 小児歯科学・障害者歯科学分野 | 久慈 昭慶 准教授 | <p>歯・口腔疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表的な歯科および口腔外科疾患の概念、病態、治療、予防法を説明できる ・ 障害者や全身疾患を有する患者の歯科治療、周術期患者の口腔管理の意義を概説できる |
| 11/19 | 金 | 2 | 泌尿器科学講座 | 小原 航 教授 | <p>腎・泌尿器疾患（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 腎・泌尿器疾患の症状と病態生理、検査と治療を概説できる ・ 透析療法の種類と原理、合併症を概説できる ・ 腎移植の適応疾患、手術方法、合併症を概説できる |
| 11/24 | 水 | 4 | 脳神経外科学講座 | 吉田 研二 特任准教授 | <p>脳神経外科疾患（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表的な脳神経外科疾患（腫瘍、外傷、先天奇形、感染性疾患、機能的疾患等）の概念、原因と分類、症状、検査所見、治療を説明できる |
| 11/26 | 金 | 3 | 産婦人科学講座 | 小山 理恵 特任教授 | <p>女性に特有な疾患（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性生殖器疾患の症状と病態生理、検査と治療を概説できる ・ 月経困難症と子宮内膜症の概念、原因と分類、症状、検査所見、治療を説明できる |

| | | | | | |
|-------|---|---|---------|------------|--|
| 11/30 | 火 | 3 | 頭頸部外科学科 | 志賀 清人 教授 | 耳鼻咽喉疾患（2） ・代表的な鼻・副鼻腔・口腔・咽頭・喉頭疾患（感染症・腫瘍性病変）の概念、原因、症状、検査所見、治療・リハビリテーションを説明できる |
| 12/3 | 金 | 2 | 泌尿器科学講座 | 小原 航 教授 | 腎・泌尿器疾患（2） ・代表的な腎・泌尿器疾患の概念、原因、症状、検査所見、治療を説明できる |
| 12/10 | 金 | 2 | 産婦人科学講座 | 小山 理恵 特任教授 | 女性に特有な疾患（2） ・代表的な骨盤内臓器（子宮と卵巣）の良性・悪性疾患（特に子宮頸がん）の概念、原因と分類、症状、検査所見、治療を説明できる |

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

| | 書籍名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 |
|---|--|---------|------|------|
| 教 | 看護のための臨床病態学 第4版 | 浅野嘉延、他著 | 南山堂 | 2020 |
| 教 | 看護師国試対策 START BOOK 解剖生理と疾病の特性 改訂第2版 | 浅野嘉延 | 南山堂 | 2018 |
| 参 | 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[7] 脳・神経 第15版 | 井手隆文、他著 | 医学書院 | 2019 |
| 参 | 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[8] 腎・泌尿器 第15版 | 大東貴志、他著 | 医学書院 | 2019 |
| 参 | 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[9] 女性生殖器 第15版 | 末岡 浩、他著 | 医学書院 | 2019 |
| 参 | 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[10] 運動器 第15版 | 田中 栄、他著 | 医学書院 | 2019 |
| 参 | 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[12] 皮膚 第15版 | 渡辺晋一、他著 | 医学書院 | 2020 |
| 参 | 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[13] 眼 第14版 | 大鹿哲郎、他著 | 医学書院 | 2020 |

| | | | | |
|---|-----------------------------------|---------|--------|------|
| 参 | 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[14] 耳鼻咽喉 第14版 | 小松浩子、他著 | 医学書院 | 2020 |
| 参 | 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[15] 歯・口腔 第14版 | 渋谷絹子、他著 | 医学書院 | 2020 |
| 推 | ナーシング・グラフィカ 健康の回復と看護⑦ 疾病と治療 第3版 | 林正健二、他著 | メディカ出版 | 2018 |

・成績評価方法

定期試験で行われる筆記試験（多肢選択）100%にて到達度を判定する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

1. 事前学修については、各回の授業内容および到達目標の内容に関し、教科書を用いて調べるものとし、各回最低30分以上を要する。適宜、講義の冒頭で事前学修内容の確認時間を設ける。
2. 講義終了後はノートと教科書・配付資料で復習し、知識と理解の定着に努めること。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

適宜、webclass に演習問題と解説等を公開することにより、知識の定着と理解の促進を図る。

【その他】

各回の授業の中で教員とのディスカッションの機会を設ける。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師（別表3）：専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進

・授業に使用する機器・器具と使用目的

| 使用区分 | 機器・器具の名称 | 台数 | 使用目的 |
|------|--------------------|----|-----------|
| 講義 | プロジェクター（VPL-FWZ60） | 1 | 講義用スライド投影 |
| 講義 | 書画カメラ（P-100） | 1 | 講義用資料投影 |